



H21年4月4日(土曜日)

E ボート体験 報告書 (魚野川 信濃川 20 km)

日 時 : 平成 21 年 4 月 4 日 (土曜日) 午前 9:00~午後 3:30
場 所 : 魚野川ふれあい公園 川口町やな場 小千谷市上片貝(仮設川の駅) 妙見堰
参 加 者 : 特定非営利活動法人 おぢや元気プロジェクト(OGP)メンバー6名、他 12 名、計 18 名
代 表 若林和枝 (OGP) info@ojiya-genki.jp
土屋 哲 (長岡技術科学大学)
事務局長 佐藤敬一 (OGP)
本田龍輔 (OGP)
小林香奈 (OGP)
佐々木貴生(OGP)(長岡技術科学大学)



感 想 (順不同)

感 想 1 : 運動不足の身体にはちょっとハードな一日になりそう(明日の筋肉痛も合わせて)ですが、日頃経験できないことなのでとても楽しめました。半日コースも合わせて、staff さえそろえば多様な形でイベントに組み込めるのではないのでしょうか。
最後に OGP のうどんに星 3 つ

感 想 2 : E ボートに乗るのは 2 回目でしたが、川を下るのははじめてで前回とは違った楽しさがありました。ぜひ「よりみち大学」でも E ボートやりたいです。また宜しくお願い致します。どうもありがとうございました。
E ボート最高~!

感 想 3 : 今日初めて E ボートに乗りましたが、もっと激しくて大変かと思い乗ったら、世間話もできるくらいで誰でも楽しめる感じだったので、ぜひ次は友達や家族など、など沢山連れてきたいと思います。
めっちゃ楽しかったー!!ハマった!!



感 想 4 : 良かった点
・流れが静かなところでコミュニケーションが取れること。
・川からの目線で風景を楽しむこと。
・鳥を近くで見れること。

改善した方がよい点

- ・長い 魚沼～ヤナ場までのコースで十分。
- ・会話が途切れることがある 木や鳥の紹介をすると良いかも。



魚沼 ヤナ場コース（昼食付き）で 4,500 円程度なら良いと思います。

今日は本当にありがとうございました。

また機会がありましたら参加したいと思います。

感想 5 : 次回は私もぜひ乗ってみたい、でも暖かい時期に、色々な使い方ができるボートだと思います。スポーツとして、のんびり釣りや、船下りなど多様性のある使い方ができると思います。

感想 6 : スタート地点の魚野川ふれあい公園は環境が整っていた。トイレもあり河原に降りる階段も幅広く E ボートを運ぶ足もとも楽でした。18 名ほど集まったので交代で空気を入れることができた。インストラクターの長谷川さんの注意と合図の指



導や川に落ちた時の一連の救出作業の疑似練習など、そして柔軟体操、オールの握り方やボート内での足の位置や漕ぎ方指導など真剣に聞いて乗ったため不安材料が少々軽くなり思い切って E ボートに乗り込みました。心の準備もまだできてないのに冷たい川に足を入れた時が、なぜか冷たさよりも開放感の方が強いように感じました。

漕いだり、浅瀬でボートを下りて押し下りしたのも全て楽しく感じました。初めてお会いした方々もいる中、みんな最初は静かでしたが長谷川さんの「いーち!」「いーち!」の掛け声にあわせて一生懸命オールを漕ぎ少し流れがゆるやかになったところで順番に自己紹介をしたり、今日の感想「今の時点で」などを 1 人ずつ述べて、みんな「最高! に楽しい」という感じの感想を聞いて「この感想が最後までたどり着いた時も変わらないように願っています」などスリルを感じさせるような話の振りでなおさらワクワクしました。川口のやな場までの 1 時間 30 分間にボート仲間となり、笑ったり、共感したり、随分あっという間に仲良しグループのようになりました。その他、野鳥が沢山で驚きました。どんな名前のどんな生態の鳥なのか詳しい方が一緒だともっといいかもしれません。途中釣りをしている方々もいやな顔もせず、めずらしそ



うに見送ってくれました、ちょっと申し訳ないような気持ちになりました。魚が逃げたかもしれません。また途中橋の上や河原で散歩中の人達が手を振ってくれ



たり「がんばってねー！」の応援がとても嬉しかった。私たちが乗った赤い E ボートはその人たちからどんな風に見えていたのでしょうか。「みんなも今度乗せてあげるからねー！」と言ってあげたい気持ちになりました。

昼食のやな場では、興奮冷めやらず E ボートの話題

- ・これから観光事業として出来るかも知れない。
- ・ぜひガイドの訓練を受けてやってみたい。
- ・E ボートを購入したい。
- ・川の環境に配慮しなくてはならない。
- ・地元漁業組合との合意形成を図る必要がある。
- ・魚野川、信濃川の協議会などを設立して決まり事をつくる必要がある。

など色々な意見交換がなされた。

やな定食は美味しかった！これは点数が高い。



E ボートは結構重かったです。



「川の駅」の候補地

小千谷市上片貝 流木の椅子

午後は川口やな場のお母さんたちの声援に見送られ出発魚野川から信濃川に合流地点は水が渦をまいていました。大きく蛇行した川を進むため山や崖が目の前に迫っては横に流れて折り重なるような迫力ある景色が楽しめました。小千谷市に入り妙見堰手前までの約 20 km を正味 3 時間で到着することができました。後半の冷たい雨と寒さと腕や腰に疲労感が残りました。

でもそれに勝る喜びと発見、そして新しい友人もできて、とても楽しかった。

これからぜひ E ボートを普及させたいと思いました。

地域交流センターの皆様ありがとうございました。



お疲れ様でした～！

特定非営利活動法人 おぢや元気プロジェクト(OGP)

〒947-0021

新潟県小千谷市本町 1 - 4 - 16

TEL&FAX 0258 - 82 - 2650

info@ojya-genki.jp